

共謀罪反対 行動で示す

国会周辺で抗議 総がかり行動など

自民・公明の与党が「共謀罪」法案の審議入りを衆院本会議で強行した6日、国会周辺では終日、抗議の声があふれました。正午の衆院第2議員会館前では、午後1時からの本会議開会に先立って緊急行動が取りられました。市民650人（主催者発表）が集まり、「共謀罪はぜったい廃案」「テロ対策どうそつくな」と抗議しました。



野党議員も参加

抗議を呼びかけたのは、「共謀罪NO！実行委員会」と「総がかり行動実行委員会」です。

集まった参加者は、「内心の自由を守れ」などと書かれたプラカードや横断幕を手にし

「共謀罪 法案の審議入りを許さない」と抗議する人たち6日、衆院第2議員会館前

て抗議しました。東京都足立区から友人と参加した五味智英さん(78)は、「戦前に戻りそんな危機感をもっています。必ず廃案にさせると、行動で示すために来ました」と語ります。

同大田区から参加した、深澤善夫さん(72)は「安倍政権は、現行憲法と民主主義を壊そ

うとしている。黙ってはいられない」と語ります。「共謀罪を許せば、国民が何も言えない状況になる。私たちの声で、安倍政権を倒し、法案を廃案にした

「国会内外で野党と協力する。私たちは国会の外で、廃案へ向けた行動を今日から全力で取り組もう」と語りました。

「共謀罪法案に反対する法律家団体連絡会」の弓仲忠昭弁護士は、日本弁護士連合会(日弁連)が、全国52の弁護士会のうち44弁護士会で「反対声明を出していることを紹介。『私たちも、みなさんとともに頑張ります』とのべました。

学者や弁護士、市民団体の代表らがスピーチ。日本体育大学の清水雅彦教授(憲法学)

は、「共謀罪は内心の自由を侵害するなど、徹底した憲法違反の内容だ。憲法学者として廃案の声を上げ続ける」と訴えました。

「共謀罪法案に反対する法律家団体連絡会」の弓仲忠昭弁護士は、日本弁護士連合会(日弁連)が、全国52の弁護士会のうち44弁護士会で「反対声明を出していることを紹介。

「私たちも、みなさんとともに頑張ります」とのべました。

日本共産党の仁比聡平、山添拓両参院議員をはじめ、民進党、社民党、自由党、沖縄の風」の国会議員が参加しました。